

～安心を未来へ～

2011年11月10日発行 11月号 No. 201

◇「台湾トラック協会を訪問して」

本部長 竹内 政司〔多摩支部 竹内運輸工業株〕

3月11日に東日本を襲ったマグニチュード9.0の巨大地震。その模様は全世界に配信され、もちろん台湾にも伝わった。発生当初から、台湾政府並びに台湾の人たちは、日本に対し温かいお見舞いのメッセージを発信すると同時に、いち早く人的、物的、資金的支援を表明し、現在までに、政府並びに民間レベルで救援物資や救助隊、NPOの派遣はもとより、約200億円にもものぼる義捐金を頂いている。

東ト協は1993年から台湾トラック協会と姉妹提携を結んでいるが、同協会からもいち早く心温まるお見舞いと、多額の義捐金が贈られてきた。これを受けて大高会長は、かねてより、台湾トラック協会に対し、お礼の気持ちをより早い機会に伝えたい、と早期の訪台を打診していたが、なかなか双方の日程調整が進まなかったところ、ロジスティクス研究会が秋に「温故創新セミナー」で訪台する機会があるのなら、台湾トラック協会李正義理事長宛てに、親書とお礼の品を届けられないか、との打診があり、今回の訪問となった。

台湾トラック協会は日本でいうなら全ト協レベルで、台湾全土の運送会社が加盟している協会。李会長は大変お忙しく、お会いできる日時は10月24日(月)午前10時のピンポイント。同セミナーに参加し、この日程に合わせられるメンバーに残ってもらい、李理事長の会社である新竹物流公司本社を訪れた。

(下の写真) 玄関ロビーには歓迎の看板が

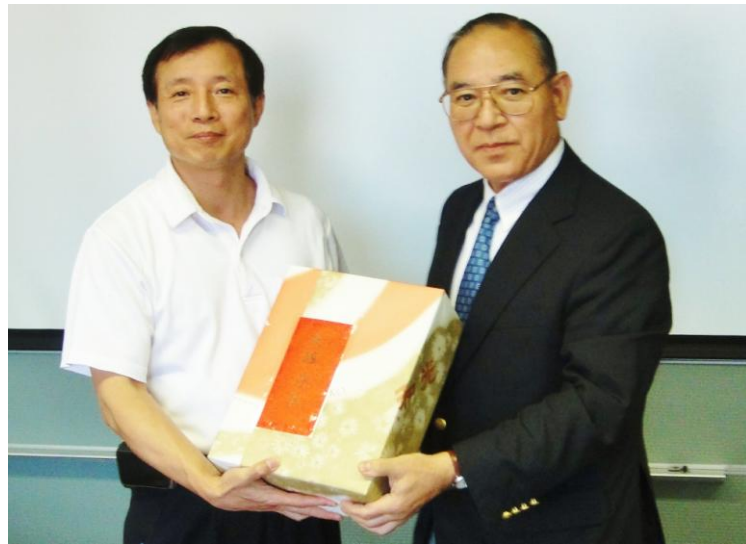


メンバーは松本有司本部長代行はじめ宮本隆、藤倉泰徳の両副本部長、そして緋田政人監事と教育研修部の齋藤康部長。台湾側は李正義理事長、陳輝昌總幹事、劉仁欽統一客樂得服務股份有限公司取締役の3名が出迎えて下さった。



集合写真 上段左から陳氏、藤倉氏、緋田氏、宮本氏、齋藤氏
前列左から劉氏、竹内氏、李氏、松本氏

初めにご挨拶をし、名刺交換のあと、大高会長からの記念品を手渡し、感謝の意を込めて親書を代読し、全ト協の義捐金請書もお渡しした。



「記念品」を受け取る李理事長と竹内本部長

それを受けて、李理事長からは、今回の訪台のお礼と、1999年9月21日早朝、台湾南部を襲った巨大地震、台湾大地震(921大地震)の際に、日本国並びに日本人たちはじめ、東京都トラック協会から、心温まる支援を頂いたお礼と、今回の東日本大震災は自分を含め台湾国民が大変心配している、との心のこもったご挨拶を頂いた。

李理事長は終始にこやかな表情で私たちを迎えて下さり、柔らかな話し方と立居振舞いの中に、素晴らしいお人柄を感じました。台湾トラック協会、そして台湾の皆さんに改めて心から感謝申し上げます。

◇「オープンセミナー ～三橋貴明氏講演～に参加して」

研修副委員長 増子 伝次〔杉並支部 東都輸送株〕

10月17日、研修会は三橋先生の時機を得たたいへん有意義なセミナーでありました。特に渦中のTPP問題については情報不足、説明不足の中にもありながらも危機感をもって対処しなければならないと痛感致しました。



三橋 貴明 氏

でき得る限りの公平なルール作りに向けて我国の外交力、調整力が試される時と考えます。

私事で恐縮ですが9月に盲腸(虫垂炎)を患い、50才にして初の入院8日間を経験致しました。不摂生が災いか、先生曰く“最悪の手術だった。そのお腹はなんとかした方がいい”との事。現在ダイエットに励んでおります。・・・が今回も温故創新は素晴らしい研修旅行でありました。台北の夜、燃えるような酒を調子に乗って“豪飲 g My Way”してしまいました。

ほんとうにありがとうございました。

◇「第18回温故創新セミナーに参加して」

幹事 半田一恵〔中央支部 (株)入船物流システム〕

前回に続き、温故創新（台湾セミナー）に参加させていただきました。中国視察（大連・瀋陽）がロジ研温故創新の初参加で、もうノックアウト寸前の衝撃と刺激をもらって帰ってきました。今回もロジ研の皆さんのパワーはすさまじく、前回に負けず劣らずの「レジェンド」を作ってきた！・・・ような気がします？



龍山寺

台湾は初めてで、「思っていたより活気があるな」が印象です。それも中国経済の恩恵を受けているところが大きいらしく、「やっぱり中国か」というのが率直な感想です。それともう一つ印象に残ったところは、「昭和レトロ」のような面影があるところです。ガツガツした店やガイド、あやしき漂う飲み屋街など、行かないと味わえない醍醐味。あらためて経験することの「大切さ？」をこの温故創新で教えてもらった気がします。（笑）



しかし、ロジ研の結束力？（組織力）の力はすごい！お酒が飲めない私でもアルコール分 58 度の酒が勢いで飲んでしまうのだから・・・次の日はかなりきつかったですが（笑）ロジ研で感心させられることは先輩後輩の垣根がなく対等に接してくれるところです。

経験値とバイタリティーを持った先輩たちが多く、ぶつかっていくと何かしか必ず返してくれてる。とても、自分にとってプラスになることが多い組織です。そんなこともあり、また、こういう機会があれば参加したいですね。



烏来から下る観光トロッコ

◇お知らせ《○ロジ研行事予定》

○12/14(水)18:00～幹事会・正副本部長会合同会議（銀座ろくさん亭）近日通知いたします。

○12/後半に第3回オープンセミナーを計画中です。近日お知らせいたします。

◇広報委員会からお願い

○ひびきへの投稿をお待ちしています。支部行事や個人的な趣味のことも結構です。

◇ロジ研「第18回温故創新セミナー報告」

- 1 日程 平成23年10月21日（金）～24日（月）
ABCの日程に分けて実施
A日程 21日（金）～23日（日）2泊3日
B日程 22日（土）～24日（月）同
C日程 21日（金）～24日（月）3泊4日
- 2 テーマ 温故創新 「台湾と日本ー乃木希典を訪ねて」
- 3 行先 台湾「台北、烏来他」
- 4 交通手段 往復航空機NH。現地は、観光バス利用。
- 5 行程
21日（金）AC日程 羽田空港集合～台北着 午後 総督府等視察



総督府

- 22日（土）AC日程 午前 市内視察 午後 B日程と合流し、故宮博物館等 夜 交流会



英霊が祭られる忠烈祠の衛兵交代

- 23日（日）午前 烏来視察 A日程 台北空港～羽田
BC日程 午後 市内視察



烏来の高砂義勇隊慰霊碑前で参加者一同

本部長 竹内政司、本部長代行 松本有司、企画委員長 下川悟、中央支部 半田一恵、目黒支部 三橋一郎、新宿支部 飯島光幸、中野支部 緋田政人、杉並支部 増子伝次、深川支部 奥井理之、城東支部 鈴木健之、江戸川支部 松下章一、葛飾支部 鈴木貢、足立支部 相楽俊一郎、山田正信、藤倉泰徳、多摩支部 宮本隆、東ト協 齋藤康（順不同敬称略）

- 24日（月）午前 台湾トラック協会の李正義理事長の新竹物流公司本社へ訪問。 午後 台北空港～羽田 宿泊「サンワールドダイナスティホテル」

6 参加者 17名

この度、訪ねた台湾は、大変親日的であり、そのルーツとなった日本による統治時代について、現地を訪れ日本による台湾の治世等を学びました。

昨年訪ねた大連・旅順で、日露戦争と秋山真之氏を学んだ一環として、旅順の203高地攻撃に加わった乃木希典氏、児玉源太郎氏を学びましたが、その二人ともが台湾総督の職に就かれていたこともあり、今回の温故創新のテーマと続いています。